

## 総合評価

指標	阪神北					前回調査値との比較	全県	全県値との比較 (全県順位)	昨年度 全県順位
	H24	H25	H26	H27	H28				
①住んでいる地域に誇りや愛着を感じる		65.7%	64.2%	65.2%	69.7%	△	68.8%	－(4位)	6位
②住んでいる地域にこれからも住み続けたい		83.0%	79.3%	76.7%	79.6%	△	77.2%	△(2位)	4位
③全体として、今の生活に満足している		70.6%	73.7%	75.4%	75.6%	－	73.2%	△(1位)	1位

### 【表の見方】

注1) 「指標」欄：○囲み番号は「県民意識調査」の調査項目

注2) 「前回調査値との比較」欄、「全県値との比較」欄：差異が1ポイント以上あるものについて「△」又は「▼」で、差異が1ポイント未満のものは「－」で表示

注3) 全県順位は、県下10県民局・県民センター内の順位

# 行動目標1 多様で個性的なライフスタイルを育むことができる社会をつくる

「阪神市民文化社会ビジョン」の主な取り組み方向	指標	阪神北					前回調査値との比較	全県	全県値との比較 (全県順位)	昨年度 全県順位
		H24	H25	H26	H27	H28				
①多様な文化施設を核として、芸術文化をまちに広げる	①住んでいる市町では、芸術文化に接する機会がある		30.5%	46.2%	47.9%	50.5%	△	38.7%	△(1位)	1位
	①宝塚大劇場の入場者数(兵庫県観光客動態調査報告書)	1,014千人	1,074千人	1,179千人	—	—	△			
②山、海、川、運河や豊富なスポーツ施設等を生かして、スポーツをまちに広げる	②身近にスポーツをすることができる環境がある		72.5%	70.6%	76.5%	75.9%	—	70.2%	△(3位)	2位
	③週1回以上のスポーツ実施率				76.5%	55.7%	▼	62.0%	▼(7位)	1位
③多様な地域づくり活動やライフスタイルを支える生涯学習を展開する	④目的をもって学んでいるものがある		44.1%	43.0%	46.5%	44.1%	▼	45.1%	▼(5位)	2位
	⑤住んでいる地域の子どもは伸び伸びと育っている		69.9%	63.2%	66.5%	72.5%	△	65.4%	△(1位)	4位
④地域とのふれあいのなかで、子どもの個性を認め能力を伸ばす	⑥住んでいる地域で、異なる世代の人とつきあいがある		45.2%	52.3%	55.6%	53.0%	▼	51.9%	△(6位)	5位
	⑦海外に出かけたり、海外での生活を経験したりしてみたい		44.0%	37.7%	36.0%	40.8%	△	39.5%	△(3位)	4位
⑤世界に視野を広げ、国際社会の一員として能力を発揮する若者等を支援する	⑧若者が希望を持てる社会だ		16.4%	10.6%	10.7%	16.5%	△	12.9%	△(1位)	5位
	⑨住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している、又はしたい【H28改】					38.0%		38.4%	—(7位)	
⑥だれもが参加しやすい地域づくりを進める	住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している【～H27】		20.5%	24.5%	28.0%				H27:7位	
	②社会福祉協議会登録ボランティア団体数(兵庫県調べ)	994団体	985団体	623団体	628団体	—		7,753団体	(7位)	7位
	③社会福祉協議会によるボランティアコーディネート件数(兵庫県調べ)	10,809件	9,703件	5,158件	5,173件	—	△	23,278件	(1位)	2位
⑦地域のニーズにこたえるNPO等の団体を育成・支援する	⑩ボランティアなどで社会のために活動している、又はしてみたい		17.5%	34.0%	36.7%	35.2%	▼	38.4%	▼(10位)	8位
	④特定非営利活動法人認証数(兵庫県調べ)	232件	249件	249件	248件	—		2,151件	(3位)	3位
	⑤地域づくり活動情報システム「コラボネット」登録団体数(兵庫県ボランティアプラザ調べ)	482団体	508団体	521団体	535団体	—		6,218団体	(4位)	4位
⑧多文化が共生し、世界に開かれたまちをつくる	⑪外国人を見かけたり、外国人と接する機会が増えている【H28改】					43.8%		40.5%	△(2位)	
	住んでいる市町では、外国人を見かけたり、外国人と接する機会が増えている【～H27】			18.5%	19.6%				H27:4位	
	⑫住んでいる市町は、外国人にも住みやすくなっている【H28改】					34.2%		29.7%	△(2位)	
	住んでいる市町は、外国語の表記が増えているなど外国人にも住みやすくなっている【～H27】			12.6%	14.0%				H27:4位	
⑥外国人県民数(兵庫県調べ)	8,831人	8,624人	8,532人	8,486人	—		98,625人	(4位)	4位	
⑨多様な地域づくり活動やライフスタイルを広げる交流を進め、支える仕組みをつくる	⑪外国人を見かけたり、外国人と接する機会が増えている【H28改】(再掲)					38.0%		38.4%	—(7位)	
	住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している【～H27】(再掲)		20.5%	24.5%	28.0%				H27:7位	
	⑬住んでいる地域のことに関心がある		65.5%	78.4%	77.7%	77.1%	—	72.2%	△(1位)	1位
	⑦阪神北☆夢づくり応援事業実施数(累計)(阪神北県民局調べ)	72件	106件	132件	169件	199件				

## 【表の見方】

注1)「指標」欄：○囲み番号は「県民意識調査」の調査項目、白抜き番号は統計データ等各種調査項目。設問に変更があるものは網掛け表示とし、その下に昨年度までの設問項目とその数値を記載した。

注2)数値：斜線部分は当該年度の調査結果が存在しない、「—」は当該年度のデータ未集計

注3)「前回調査値との比較」欄、「全県値との比較」欄：差異が1ポイント以上あるものについて「△」又は「▼」で、差異が1ポイント未満のものは「—」で表示

注4)全県順位は、県下10県民局・県民センター内の順位

## 行動目標2 自律と協働による温かいコミュニティをつくる

「阪神市民文化社会ビジョン」主な取り組み方向	指標	阪神北					前回調査値との比較	全県	全県値との比較 (全県順位)	昨年度 全県順位
		H24	H25	H26	H27	H28				
①安心して子どもを生み、ゆとりをもって健やかに育てる環境をつくる	①家族とのコミュニケーションがとれている(電話などを含み、同居・別居を問わない)	/	87.6%	84.6%	88.4%	87.6%	—	87.4%	—(3位)	4位
	②住んでいる地域では、子育てがしやすい	/	62.7%	56.9%	59.9%	65.5%	△	56.0%	△(1位)	1位
	③しごとと自分の生活の両立ができています	/	52.3%	61.3%	68.4%	68.4%	—	64.5%	△(3位)	2位
	④保育所入所者数(兵庫県調べ)	8,370人	7,982人	8,355人	9,791人	—	△	97,379人	(5位)	5位
	⑤保育所入所待機者数(兵庫県調べ)	118人	215人	180人	245人	—	▼	942人	(9位)	10位
	⑥延長保育実施箇所数(阪神北県民局調べ)	/	/	60箇所	77箇所	—	△	/	/	/
	⑦放課後児童クラブ数(兵庫県調べ)	112クラブ	113クラブ	115クラブ	127クラブ	—	/	895クラブ	(2位)	3位
②自然や人、地域とのふれあいを通して、青少年を育成する	④住んでいる地域では、心の豊かさを育む教育や活動が行われている	/	28.2%	39.0%	41.9%	46.0%	△	36.1%	△(1位)	5位
③年齢や障がい乗り越えてパートナーシップを築く	⑤頼りになる知り合いが近所にいる	/	58.4%	62.6%	67.4%	62.4%	▼	64.3%	▼(8位)	5位
	⑥住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している【文ほしたい【H28改】(再掲)	/	/	/	/	38.0%	/	38.4%	—(7位)	/
	⑦住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している【～H27】(再掲)	/	20.5%	24.5%	28.0%	/	/	/	H27:7位	/
④だれもが活動・行動しやすいユニバーサルデザインの生活空間をつくる	⑧住んでいる地域で、異なる世代の人とつきあいがある(再掲)	/	45.2%	52.3%	55.6%	53.0%	▼	51.9%	△(6位)	5位
	⑨住んでいる地域は、障害のある人にも暮らしやすい	/	29.9%	33.8%	29.5%	39.0%	△	29.0%	△(1位)	5位
⑤超高齢社会での元気な高齢者等の活動や事業を広げる	⑩バリアフリー法の認定件数(累計)(兵庫県調べ)	10件	12件	12件	12件	—	/	155件	(5位)	6位
	⑪住んでいる地域は、高齢者にも暮らしやすい	/	59.1%	50.2%	47.9%	57.2%	△	49.9%	△(1位)	5位
⑥人権を尊重し、男女共同参画社会を実現させる	⑫シルバー人材センター会員数(兵庫県調べ)	6,844人	6,846人	6,856人	6,890人	—	/	44,380人	(3位)	3位
	⑬不当な差別がない社会だ	/	46.0%	32.4%	26.6%	35.0%	△	30.3%	△(3位)	8位
⑦コミュニティでの健康福祉対策を充実させる	⑭年齢や性別を問わず、働きやすい環境が整っている	/	6.6%	8.4%	8.9%	15.5%	△	9.4%	△(1位)	4位
	⑮心身とも健康であると感じる	/	68.9%	66.4%	71.0%	65.7%	▼	66.3%	—(3位)	1位
	⑯かかりつけの医師がいる	/	66.1%	72.0%	68.4%	74.8%	△	71.2%	△(3位)	1位
⑧「私たちのまちは私たちが守る」自主防災・減災活動を充実させる	⑰市町国民健康保険特定健診受診率(兵庫県調べ)	33.4%	33.6%	35.5%	35.9%	—	—	33.8%	△(5位)	4位
	⑱家庭で災害に対する自主的な備えをしている	/	34.1%	31.3%	40.9%	43.6%	△	38.6%	△(1位)	2位
	⑲住んでいる地域の災害に対する備えは、以前より確かなものになっている	/	27.9%	38.1%	29.4%	36.2%	△	31.6%	△(3位)	10位
	⑳災害時の避難所と避難方法を知っている	/	64.8%	62.6%	67.0%	68.8%	△	67.5%	△(5位)	4位
	㉑住んでいる地域で災害に備えた話し合いや訓練に参加している	/	18.9%	21.0%	22.9%	22.8%	—	26.4%	▼(8位)	7位
	㉒消防団員数(消防防災年報)	1,788人	1,786人	1,781人	1,793人	—	△	43,039人	(9位)	9位
	㉓自主防災組織組織率(消防防災年報)	96.0%	95.3%	95.3%	95.4%	—	—	95.6%	(6位)	6位
⑨行政との協働による地域づくりを進める	阪神北☆夢づくり応援事業実施数(累計)(再掲:阪神北県民局調べ)	72件	106件	132件	169件	199件	/	/	/	/

### 【表の見方】

注1)「指標」欄：○囲み番号は「県民意識調査」の調査項目、白抜き番号は統計データ等各種調査項目。設問に変更があるものは網掛け表示とし、その下に昨年度までの設問項目とその数値を記載した。

注2)数値：斜線部分は当該年度の調査結果が存在しない、「—」は当該年度のデータ未集計

注3)「前回調査値との比較」欄、「全県値との比較」欄：差異が1ポイント以上あるものについて「△」又は「▼」で、差異が1ポイント未満のものは「—」で表示

注4)全県順位は、県下10県民局・県民センター内の順位

### 行動目標3 自然と豊かに調和した安全・快適な都市環境を創造する

阪神市民文化社会ビジョンの主な取り組み方向	指標	阪神北					前回調査値との比較	全県	全県値との比較 (全県順位)	昨年度 全県順位
		H24	H25	H26	H27	H28				
①自然環境への理解を深める	①山林や川、海などの自然環境を守るための取り組みに参加している、又はしたい【H28改】					29.2%		31.3%	▼(10位)	
	山林や川、海などの自然環境を守るための取り組みに参加している【～H27】		8.7%	9.8%	8.8%				H27:10位	
	①環境保全・創造に取り組むNPO等数(ひょうごボランティアプラザ(環境の保全分野)登録団体数)		299団体	307団体	313団体	—		1,079団体	(3位)	3位
②阪神ベイエリアの海浜、武庫川・猪名川等の水辺を再生し、潤いのある都市空間をつくる ③緑豊かな六甲・北摂連山の恵まれた自然を生かし、憩いの場をつくる ④豊かな自然のなかで息づく生物多様性を保全する	②住んでいる市町の自然環境は守られている			50.7%	52.8%	59.0%	△	48.9%	△(1位)	3位
	③住んでいる市町で、自然の生き物(動物・植物)とふれあえる機会がある			46.5%	43.0%	43.5%	—	34.9%	△(2位)	4位
	④北摂の里山を訪れたことがある【独自項目】		58.0%	47.2%	51.6%	49.7%	▼			
	⑤森林ボランティアなど北摂の里山を守る活動や活動を支援する取り組みに参加したい【独自項目】		20.1%	18.8%	19.6%	19.4%	—			
	⑥環境学習や野外活動などの里山の利活用を通じて、里山の保全を進め、地域の活性化を図っていくことは有意義なことだ【独自項目】		86.8%	88.1%	89.2%	92.5%	△			
	②広葉樹林の整備面積(累計)(阪神北県民局調べ)	1,323ha	1,459ha	1,545ha	1,612ha	—				
	③森林ボランティア数[阪神南地域も含む](兵庫県調べ)	939人	2,462人	3,150人	4,435人	—	△	12,149人		
④北摂里山サポーターズクラブ会員数(阪神北県民局調べ、12月末、H28は10月末)	224人	302人	410人	447人	468人					
⑤地球環境に優しいライフスタイルに転換する	⑦ごみの分別やりサイクルに取り組んでいる		91.4%	91.1%	94.4%	94.6%	—	90.8%	△(1位)	4位
	⑧日頃から節電に取り組んでいる		79.9%	80.8%	83.6%	80.7%	▼	79.0%	△(3位)	1位
	⑨製品を購入する際に、環境に配慮したものを選んでいる		61.3%	63.4%	59.5%	65.3%	△	61.7%	△(2位)	8位
	⑩太陽光など「再生可能エネルギー」を利用する取組に参加している、又はしたい【H28改】					23.3%		25.0%	▼(8位)	
	「再生エネルギー」を導入(太陽光パネルの設置など)している、又はしたい【～H27】			29.7%	29.4%				H27:1位	
	⑤一人一日あたりのごみ排出量(兵庫県調べ)	926g	924g	—	—	—	△	955g	△(3位)	3位
⑥再生利用率(一般廃棄物)(兵庫県調べ)	22.9%	23.1%	—	—	—	—	16.7%	△(1位)	2位	
⑥良好な居住環境を維持・充実させる	⑪住んでいる地域のまち並みはきれいだ		69.3%	67.0%	69.0%	73.1%	△	62.6%	△(1位)	1位
	⑦ひょうごアドプト参加団体数(兵庫県調べ)	37団体	37団体	40団体	42団体	—		378団体	(4位)	4位
⑦中心市街地の機能を向上させる	⑫住んでいる地域は買い物や通院に便利だ		62.5%	63.0%	58.9%	62.7%	△	64.0%	▼(5位)	4位
⑧環境に配慮した交通手段の利用を進める	⑬住んでいる市町の公共交通は便利だ		64.4%	56.9%	59.8%	62.2%	△	55.1%	△(3位)	3位
	⑭住んでいる市町は県内のどこへでも便利に移動できる		59.4%	61.6%	61.0%	69.2%	△	63.6%	△(2位)	3位
	⑮管内鉄道の1日の乗車人員(阪神北県民局調べ)	333千人	335千人	329千人	—	—	▼			
⑨安全・安心なまちをつくる	⑮住んでいる地域は、治安が良く、安心して暮らせる		86.4%	79.3%	85.3%	87.6%	△	81.6%	△(1位)	1位
	⑯住んでいる地域では、住民による登下校時の見守り、夜間パトロールや街頭整備などの安全安心を守る取組が行われている		69.9%	77.7%	77.1%	80.0%	△	71.1%	△(1位)	4位
	⑰街頭犯罪、侵入犯罪件数(兵庫県警調べ)	5,814件	5,227件	4,384件	4,289件	—	△	35,024件	(7位)	7位
	⑱地域内の首浴釜数のうち、まちづくり防犯グループが構成されている首浴釜数の割合(兵庫県調べ)	78.9%	78.9%	78.9%	79.0%	—	—	84.4%	▼(9位)	9位

【表の見方】  
注1)「指標」欄：○囲み番号は「県民意識調査」の調査項目、白抜き番号は統計データ等各種調査項目。設問に変更があるものは網掛け表示とし、その下に昨年度までの設問項目とその数値を記載した。  
注2)数値：斜線部分は当該年度の調査結果が存在しない、「—」は当該年度のデータ未集計  
注3)「前回調査値との比較」欄、「全県値との比較」欄：差異が1ポイント以上あるものについて「△」又は「▼」で、差異が1ポイント未満のものは「—」で表示  
注4)全県順位は、県下10県民局・県民センター内の順位

## 行動目標4 豊かさにとぎわいを創出する新たな阪神経済を展開する

「阪神市民文化社会ビジョン」主な取り組み方向	指標	阪神北					前回調査値との比較	全県	全県値との比較 (全県順位)	昨年度 全県順位
		H24	H25	H26	H27	H28				
①地場産業や特産業等を振興する	①住んでいる市町の企業に活気が感じられる【H28改】					25.5%		22.3%	△(3位)	
	住んでいる市町は、企業の活動や工場・会社の進出により、活性化している【～H27】		16.4%	14.8%	17.1%				H27:6位	
②地域の活力とコミュニティを支えるにぎわいのある商業ゾーンをつくる	②住んでいる市町の駅前や商店街に活気が感じられる		16.7%	22.8%	20.6%	25.9%	△	20.9%	△(3位)	4位
	①商店街新規出店・開業等支援事業採択数(兵庫県調べ)	1件	0件	0件	5件	—	△	17件	(1位)	10位
③農山村の持続性を確保する	③地元や県内の農林水産業に活気が感じられる		14.5%	11.7%	11.3%	19.7%	△	19.3%	—(5位)	9位
	②新規就農者数(65歳未満:年間150日以上従事)(阪神北県民局調べ)	25人	10人	17人	17人	—	—	311人	(8位)	9位
④安全で安心な生鮮食品の生産に加え、市民農園等の交流を持つ都市(近郊)農業を振興する	④地元や県内でとれた農林水産物を買っている		59.2%	68.7%	74.9%	67.3%	▼	70.0%	▼(9位)	6位
	⑤地元や県内でとれた農林水産物は安心だ		81.7%	78.5%	77.9%	79.5%	△	76.1%	△(3位)	8位
	③農産物直売所の利用者数(兵庫県調べ)	1,719千人	1,716千人	1,786千人	1,825千人	—	△	11,926千人	(3位)	4位
	④登録市民農園数(兵庫県調べ)	80箇所	89箇所	101箇所	101箇所	—		403箇所	(1位)	1位
	⑤都市農業ファンクラブ会員数(阪神北県民局調べ)(12月末)	495名	580名	614名	659名	—				
⑤地域の魅力に親しむツーリズムを振興する	⑥住んでいる市町には、自慢したい地域の「宝」(風景や産物、文化など)がある		52.8%	50.2%	52.3%	59.7%	△	53.2%	△(2位)	3位
	⑦住んでいる市町では観光などの訪問客が増えている		14.7%	24.3%	19.2%	16.4%	▼	27.0%	▼(7位)	6位
	⑥観光入込客数(兵庫県観光客動態調査報告書)	16,724千人	16,479千人	16,620千人	—	—	△	133,272千人	(2位)	2位
⑥芸術文化・スポーツ等の地域資源等を生かした産業を振興する	⑧商売、事業を新たに始めやすい環境になっている【H28改】					12.5%		8.4%	△(1位)	
	住んでいる市町は、新しい事業をはじめたり、新しい製品を生み出したりしやすい【～H27】		18.9%	18.6%	12.4%				H27:8位	
	⑦ひょうごロケ支援Net撮影実績(阪神北県民局調べ)	7箇所	2箇所	1箇所	6箇所		△	45箇所	3位	6位
⑦地域のニーズを事業化するコミュニティビジネス等を支援する	⑨住んでいる地域で、生活の不便さを補うサービス産業が増えている		27.4%	22.9%	20.1%	22.1%	△	20.7%	△(2位)	4位
	⑧兵庫県のコミュニティビジネス離陸応援事業採択団体数(平成15年度からの累計)	16団体	16団体	17団体	18団体	18団体		209団体		

### 【表の見方】

注1) 「指標」欄：○囲み番号は「県民意識調査」の調査項目、白抜き番号は統計データ等各種調査項目。設問に変更があるものは網掛け表示とし、その下に昨年度までの設問項目とその数値を記載した。

注2) 数値：斜線部分は当該年度の調査結果が存在しない、「—」は当該年度のデータ未集計

注3) 「前回調査値との比較」欄、「全県値との比較」欄：差異が1ポイント以上あるものについて「△」又は「▼」で、差異が1ポイント未満のものは「—」で表示

注4) 全県順位は、県下10県民局・県民センター内の順位